

# 第1回検討委員会資料

～論点整理及びスケジュール（案）等について～

令和8年4月13日（月）

## ① 税の使途

- 観光振興に寄与する事業
- 既存事業との切り分け（一般財源との差別化）
- 宿泊客・宿泊事業者への「見える化」

## ② 税率設定のあり方

- 定額制／段階的定額制／定率制の選択
- 負担感と受益のバランス

## ③ 課税免除

- 修学旅行生の取扱い
- 宿泊料金による課税免除の要否

## ④ 課税対象・徴収方法

- ホテル・旅館・民泊の取扱い
- 特別徴収義務者への支援

## ⑤ 税収規模と活用

- 税収見込み額
- 単年度活用 or 基金化

## ⑥ 各委員からの論点の追加

# 今後のスケジュール（案）

時 期	検討内容 等
4月13日	<b>第1回大津市宿泊税検討委員会</b> （観光財源の確保と宿泊税について、論点整理及びスケジュール（案）等について）
4月下旬	<b>宿泊事業者向けアンケートの実施（予定）</b>
5月中旬	<b>宿泊事業者向け説明会の実施（予定）</b>
5月下旬	<b>第2回大津市宿泊税検討委員会</b> （事業者説明会及びアンケート結果の報告、大津市における宿泊税導入の検討）
6月頃	<b>第3回大津市宿泊税検討委員会</b> （宿泊税制度の検討（使途、課税要件、事業者支援等））
7月頃	<b>第4回大津市宿泊税検討委員会</b> （宿泊税制度の検討（使途、課税要件、事業者支援等））
8月頃	<b>第5回大津市宿泊税検討委員会</b> （答申案の検討）
秋以降	<b>市長へ答申</b>

## 宿泊事業者向け説明会概要

- 対象者  
大津市内で宿泊業を営む事業者（旅館・ホテル、簡易宿所、民泊）
- 実施時期・開催方法  
実施時期：5月中旬（3回程度）  
開催方法：会場開催や動画配信

## 宿泊事業者向けアンケート概要

- 対象者  
大津市内で宿泊業を営む事業者（旅館・ホテル、簡易宿所、民泊）
- 調査時期・調査方法  
調査時期：4月下旬～5月中旬  
調査方法：紙面調査票及びウェブアンケートフォームにて回答を依頼
- 主な設問項目
  - ・宿泊施設の基礎情報について（施設種別、宿泊料金、客室数、宿泊者数など）
  - ・宿泊税について（税額、課税免除、使途、導入による影響など）